

最優秀賞

自然豊かな南相馬市に



石神中学校 三年

石田来妃



みなさんは「自然」についてどのような印象を抱いていますか。最近では虫が苦手な人が多く、好んで草むらや森に近づく人は少なくなっていますが、私は疲れた心を癒やしてくれたり、落ち着かせてくれる森林の草木の匂いが大好きです。

しかし、私にとって大きな存在である「自然」が今、消失の危機にあるのです。

私の住んでいる南相馬市の郊外は、もともと自然豊かで辺り一面に緑が広がっていました。小さい頃よく祖父と一緒に、虫かごと虫取り網を持って家の周りがある原っぱにバッタやとんぼなどを採りに行きました。夕方になれば毎日のようにキジが鳴き、夜になると蛙やコオロギが大合唱をしていました。

ところが、私が成長するとともに家や店舗が次々と建てられ、いつの間にか私の家の周りにはだんだん建物に囲まれていきました。そして、全くキジの鳴き声は聞こえなくなり、虫たちも見かけることがなくなってしまうました。また、最近と同じ店舗がいくつもあつたり、それと似たような店が近い距離で建てられるようになりました。それに対して私は、

「なぜ、自然を壊してまでそのような建物を建設しなければならぬのか。」

と疑問を抱くようになりました。そこで私は、人の手によって自然破壊が進められていくとどのような悪影響を及ぼすのか、考えてみることにしました。

まず「自然」には、山や海、川など様々なものがあり、

その一つ一つに役割があります。その役割について確認してみましよう。

初めに、木々や草木の緑には子供に対して大きな影響力をもっています。子供の心身の成長だけでなく、創造性を培わせたりするので。さらに、共通の場所や時間を共有することで、親子の絆を深め、子供との信頼関係を築くための架け橋となってくれます。それから、植物は動物とは違い二酸化炭素を使って酸素を作り出すことができるため、地球温暖化を抑制させる効果もあります。近年は異常気象が多発し、気温や海面が急激に上昇しています。最近テレビや新聞でよく見かけるSDGsにも地球温暖化を抑制するための取り組みがあり、このまま更に温暖化が進んでいくと気温上昇による砂漠化、凶作、海面上昇による国土の減少など、多大なる影響を受けるそうです。道端の草花でさえも大切にしなければなりません。

次に、海や川などもやはり子供への影響力があり、五感を使う喜びや好奇心、興味を刺激し豊かな感性を育むというものです。またそれらは、私たちの生活にも深い関わりをもっています。海では、森林から河川によって運ばれる栄養素が海に生息する生き物達の生命を維持させ、食物連鎖を成り立たせています。だから、開拓のために森林伐採が行われると、海へ栄養素が送られなくなり漁獲量が減少したりするのです。海へ悪影響を及ぼされるだけでなく、

地盤が緩み、少量の雨で土砂崩れが起きたり、洪水になったりすることもあります。森林が減少するだけで、海などの自然環境や人間社会まで影響を受けてしまうのです。

このように、様々な面で現れてくる悪影響をなくすためには、私たちの身近にある山や海、川を大切にすることが一番です。相互に関わり合っている自然は、一つとして欠かすことなく守っていくべきなのです。

私は南相馬市の森林や生き物、澄んだ空が大好きです。この先、こののどかな美しさを失わないためには、自然を大切に土地の利用方法について真剣に考え、見直さなければなりません。この豊かな緑を生かした町の活性化に繋げていくべきだと考えます。そして、誰もが自慢できる豊かな自然の南相馬市であってほしいです。

